

公益財団法人 日本フィランソロピック財団

第4回「未来の介護基金」助成 募集要項

応募締切：2026年5月29日（金）17:00

1. 基金の目的

日本で介護保険制度が発足してから約25年が経ちました。その間、様々な試行錯誤はありながらも、介護サービス事業者の多様化、サービス内容の多様化などを通して、業界として発展を遂げ、介護保険制度が高齢者の介護を一定水準まで支えています。

今後は、高齢人口のさらなる増加に備え、介護サービス従事者の人材や財源の確保に加えて、当事者本人（または家族）の価値観にそった要望への対応、高齢者の方が本当に生き生きとした人生を送るための支援など、現在の介護保険制度の枠組みを超えたサービスの拡大・充実が求められています。そのためにも、介護業界は既存の枠組みにとらわれず新たな発想で発展し続ける必要があります。

本基金は、介護業界で活動する法人が、高齢者にとって理想の介護・自立支援を模索し実現する活動を助成いたします。

2. 募集概要

| | |
|---------|---|
| 対象となる事業 | 高齢者の介護・自立支援において、新たな事業モデルや仕組みづくりにチャレンジする新規性・独自性のある活動や事業 |
| 対象となる団体 | ・法人格を有する団体（法人格は問わない。営利法人も含む。任意団体は対象外。） ・日本国内に活動の主となる事務所がある団体 ・活動実績2年以上の団体 |
| 対象となる経費 | 応募事業の実施に必要な費用全般（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む） |
| 助成金額 | 1団体あたりの助成金額：50万円～300万円 採択団体数：6-9団体程度 |
| 助成金総額 | 2,000万円（予定） |
| 助成対象期間 | 2026年10月1日～2027年9月30日 |

| | |
|--------|--|
| 公募開始 | 2026年4月15日（水） |
| 公募締切 | 2026年5月29日（金）17時 |
| 選考結果通知 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1次選考結果： 2026年7月下旬（予定） ・ 最終選考結果： 2026年9月上旬（予定） |

3. 助成対象事業

高齢者の介護・自立支援において、新たな事業モデルや仕組みづくりにチャレンジする新規性・独自性のある活動や事業

【助成対象事業例】

- 高齢者のQOLを向上する介護サービスやケアプログラムの開発
- 高齢者の身体や気力の衰えを緩和し、社会生活を支援するケアの提供
- ロボットやデジタルツール開発・活用による高齢者の自立促進や見守り事業
- 同居家族がいる在宅高齢者やその家族を対象とした介護支援サービス
- 介護を受けている高齢者の社会参加を促す取り組み
- 介護施設職員が思い描く理想的なケアのトライアル
- 重度要介護者に対し、介助以外の文化的な体験などの提供
- その他新しい介護を作り出すための活動
- 上記を実現するための中間支援、コミュニティやプラットフォームの構築

※ 本公募では日本国内で実施する事業が対象です。

※ 本公募では介護保険サービスにおいては実施しにくい活動が対象です。

※ 本公募での「高齢者」とは、介護や支援を必要とする65歳以上を想定しています。

※ 介護用浴槽・ベッド・スロープ等の介護用品の購入や単なるリフォームは対象外です。

※ 営利法人への事業助成は、助成金専用口座を開設いただき、入出金管理することを原則とします。収益化以前の開発段階・初期段階のシードマネーとなることを想定しており、応募事業にて収益が生じた場合は同事業への再投資が確認できる事業が対象です。

4. 助成対象団体

- 法人格を有する団体（法人格は問わない。営利法人も含む。任意団体は対象外。）
- 日本国内に活動の主となる事務所がある団体
- 活動実績2年以上の団体
- 後述の「9. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける法人

5. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用

- 応募事業に従事するスタッフ等の人件費（法定福利費含む）
 - 消耗品費、通信運搬費、印刷製本費等、応募事業の運営に必要な事務局経費
 - 外部の専門家への諸謝金、委託経費（申請額合計の50%を上限とする）
 - ソフトウェアや機材のリース代、購入費
 - その他、必要な経費
- ※ 応募事業に関わらない人件費や、団体運営の費用は対象外です。
- ※ 10万円以上の費目については、費目欄に具体的な単価×個数を記載、または価格の根拠となる見積書・契約書・価格表などを添付してください。
- ※ 人件費や謝金について、助成事業完了報告時に、賃金規程、賃金台帳、契約書、請求書等の証憑が提示できない場合は、経費として認められません。
- ※ 役員報酬については事業費に該当するものについてのみ対象とします。
- ※ その他、対象経費項目であっても、内訳、単価、按分根拠、支払先が不明な費用は対象外となる場合があります。
- ※ 国や自治体、他の財団等の補助金・寄付金を活用する事業でも応募はできますが、同一の費用を重複して計上することはできません。
- ※ 応募事業以外の事業に転用しうる固定資産（例：パソコンなどの機械設備）の購入はできません。
- ※ 助成金で取得した1件10万円以上の物件については、助成期間の終了日を起算日として5年間は、第三者への譲渡、交換、貸付、または廃棄などができません。

6. 助成金額

- 助成総額：2,000万円（予定）
 - 1団体あたりの助成金額：50万円～300万円
 - 採択団体数：6-9団体程度
 - 助成対象期間：2026年10月1日～2027年9月30日
- ※ 最終的な助成金額および用途については、応募時に提出された書類や情報をふまえ、審議の上で決定となります。減額での交付となる場合もございます。

7. 選考方法

当財団の選考委員会による書類審査（1次選考）およびオンライン面接（2次選考）で採択先を選考します。書類審査を通過した団体にのみオンライン面接を実施します。

※選考経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

8. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、内容・計画について、総合的に判断します。

- (1) 事業の目的：公募趣旨との整合性
- (2) 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- (3) 事業の確実性：経験や知見、計画性、持続性
- (4) 事業の革新性：独自性、革新性
- (5) 事業の波及効果：インパクトやモデル性（他団体のモデルとなりえること）
- (6) 高齢者の QOL 向上や自立への貢献度

(注) 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

9. 助成先団体に求められる義務・条件

- 当財団との助成契約締結
- 助成団体(申請団体)名の銀行口座での助成金受取
- 助成金の適正な使用と会計処理
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 助成期間中、終了後のヒアリングへの対応
- 採択事業における購入物品、催事、制作物への基金名明示
- 進捗報告および成果報告書の提出 等
- 活動報告会への参加 等

10. スケジュール

公募開始：2026年4月15日（水）

公募締切：2026年5月29日（金）17:00

1次選考結果通知：2026年7月下旬

2次面接選考（1次選考通過団体のみ）：2026年8月7日（金）

最終結果通知：2026年9月上旬（予定）

助成金支払：2026年9月中（予定）（※助成契約締結完了後）

11. 応募方法と応募書類

- 助成電子申請システム（Graain）から応募書類をご提出ください。郵送やEメールでの応募は受け付けません。
- Graain に団体情報等をご記入の上、次頁の書類を添付してご提出ください。
 - (1) **応募用紙**（ファイル形式：PDF と Word 2 形式で提出・7 ページ以内）
所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。
 - (2) **団体の紹介資料**（ファイル形式：PDF）
団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料。HP やチラシ等をまとめたものでも結構です。
 - (3) **団体の過去 2 事業年度の財務報告書**（ファイル形式：PDF）
 - (4) **団体の今事業年度の収支予算書**（ファイル形式：PDF）
 - (5) **登記簿謄本（履歴事項全部証明書）の写し**（ファイル形式：PDF）
過去 1 年以内に取得した法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）をご提出ください。
 - (6) **定款**（ファイル形式：PDF）

<営利法人は以下 2 点も提出してください>

- (7) **応募事業の 5 ヶ年収支計画書**（ファイル形式：PDF）
- (8) **税務申告書**（ファイル形式：PDF）

※追加の資料提出を依頼する場合があります。あらかじめご承知おきください。

★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- ① 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。
<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>
※既に「Graain」アカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。
- ② ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「第 4 回 未来の介護基金」を選択してください。
- ③ 画面の指示に従って必要情報を入力の上、応募書類ファイルを申請画面から送信してください。
- ④ 応募後も、申請内容の確認や選考結果などについて「Graain」から連絡や書類授受を行いますので、「Graain」からの通知メールを見落とさないように受信設定ください。

参考：[Graain 新規アカウント登録マニュアル](#)

参考：[Graain 助成金申請操作マニュアル](#)

12. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてだけ使用します。採択された場合も、助成事業実施に関する連絡のためにのみ使用します。

13. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：[info\(at\)np-foundation.or.jp](mailto:info@np-foundation.or.jp) at は@に置き換えてください。

※お問い合わせは、2026年5月29日（金）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「未来の介護基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

14. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金、顕彰事業などを行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>